

保護者の皆様へ
市が洞小保健室
令和4年1月

3学期が始まりました。今年もよろしくお願いいたします。

本校では、この冬、まだインフルエンザの報告は受けていません。引き続き、感染症の予防を意識した学校生活を行っています。「マスクの予備」や「清潔なハンカチ」をお子様が持っているか、確認をよろしくお願いいたします。お忙しい中ですが、朝の健康観察を行い、健康チェックカードへの記入のご協力も引き続きお願いします。

最近の子どもたち(12月)

<来室者数>

内科:平均	3.8人/1日
外科:平均	12.6人/1日

<病院で手当てを受けた人> 4人

感染性胃腸炎を予防しましょう

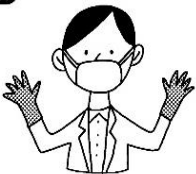
昨年の秋から、感染性胃腸炎の報告が増えています。患者のおう吐物から感染が広がる恐れがあります。正しい処理の方法を覚えておき、いざという時に備えましょう。

※ 学校では、感染予防のため、おう吐物で汚れた衣服等を洗わずにお返すことがあります。ご了承ください。

ノロウイルス おう吐物処理の方法

用意するもの 白衣またはエプロン、不織布マスク、ゴム手袋、次亜塩素酸ナトリウム溶液（塩素系漂白剤を使用）、バケツ、新聞紙またはペーパータオル

手順



0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液
塩素系漂白剤原液10mLに対し、
水500mLを加えることで濃度が約
0.1%になります。

白衣、不織布マスク、ゴム手袋をつけ、0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液をつくります。

①  → 

おう吐物に新聞紙（ペーパータオル）をかぶせて、次亜塩素酸ナトリウム溶液を上からかけます。おう吐物を外側から内側に向けて拭き取り、ビニール袋に入れます。

②  → 

おう吐物を拭き取った新聞紙（ペーパータオル）をビニール袋に入れ、その中に次亜塩素酸ナトリウム溶液を入れて消毒し処分します。おう吐物があった床を、次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒します。

③  → 

付着したおう吐物が飛び散らないように、ゴム手袋を裏返しにして外して処分します。最後に石けんを使って、念入りに手洗いうがいをします。

【身体測定の結果の確認をしてください】

1月から2月にかけて、身体測定（身長・体重）を行います。実施日は、学年やクラスで異なります。結果は健康手帳に記入してお知らせします。持ち帰りましたら結果を確認してください。

1・2・4・5年生は健康手帳の最終ページ「3学期」の欄に押印またはサインをして、学校に提出してください。健康手帳は来年度も同じ物を使用します。

3・6年生は、学校へ提出する必要はありません。自宅で保管をしてください。

【今後の保健行事】

☆ いのちの授業(6年)

すばらしい命のたん生
講師:平木美由紀さん(助産師)

☆ ピア・サポート(6年)

2月2日に6年生が南中学校を訪問し、学校生活の様子を見学します。

